

実施報告書

1. 学校名 恵那市立三郷小学校

2. 実施時期と内容

- 4月：学習場面での紹介と活用方法を理解
主に理科や社会科で、どのようなデータが必要か考えながら、地域素材のデータベースの構築についての計画を立てた。
- 5月：3年社会「わたしたちのまち」5年「魚や人のたんじょう」での活用
3年社会「わたしたちのまち」のデータベース構築の資料の収集
・昨年度までの学習に使った教材の資料の整理
・三郷町の町の中のいろいろな施設や店・農場といった所を見学して、デジカメで写真にとり、概要のまとめと資料作り
・総合学習の「大豆を使った食品作り」と関連し、町内の豆腐屋さんや味噌屋さんを訪ね、豆腐や味噌の作り方の見学と資料作り
5年「魚や人のたんじょう」
・昨年度までの学習に使った教材の資料の整理
・三郷町内の川に生息するメダカや生き物の調査とデータベース作り
・メダカの産卵やふ化・成長をデジカメで写真に撮り、資料化する
- 6月：3年社会「みんなのまち」5年の「自然の家合宿」6年「動物のからだのはたらき」「修学旅行取り組み」での活用
3年社会「みんなのまち」
・昨年度までの学習に使った教材の資料の整理
・恵那市内のいろいろな施設や伝統工芸、農産物の資料の収集とマップ作り
5年の自然の家合宿に向けての取り組み
・リーダー同士の顔合わせと打ち合わせ
・お互いの授業などの取り組みの交流
6年「動物のからだのはたらき」での活用
・脈拍を調べたり、消化活動の実験などを市内の小学校と交流
6年の修学旅行「京都・奈良」の事前学習
・インターネットを利用して京都・奈良の歴史や町並み、建造物などを事前調査
・他の学校の取り組みをTV会議を通して交流
- 7月：5年理科「台風と天気の変化」6年「修学旅行の交流」での活用
5年理科「台風と天気の変化」
・気象衛星からの日本の気象情報をインターネットで入手
・インターネットで台風情報を入手
・恵那の天気予報と学校での天気との比較
6年「修学旅行の交流」
・修学旅行で学習したことをTV会議で交流

3. 成果と課題

成果

- ・三郷町内の自然や施設・店・伝統工芸・農産物などのデータベースの基になる資料が少しずつできたことにより、社会科の見学や低学年の生活科の授業の「町探検」などに活用できた。
- ・恵那市内の他の小学校と交流したことにより、三郷小以外の校下の様子がよく分かった。特に、恵那市全体の自然や施設・店・伝統工芸・農産物などの情報が得られるので、恵那市全体の様子が児童にもよく分かった。
- ・修学旅行や合宿など、他の学校の取り組みの様子が交流できたので、事前の取り組みの参考にすることができた。
- ・5年の理科では、全国の天気概況と実際の三郷での天気と比較しながら学習することができたので、「天気の変化」の学習が児童にとってより身近になった。

課題

- ・データベースの中身がまだまだ少ない。特に理科では、生物が見られる時期が限られている物も多く、なかなか思うように資料の収集が進まない。
- ・学校間の交流では、お互いに準備が進まなかったりして、なかなか交流ができなかった。

4. 今後の方向

- ・今後もデータベース構築のための資料の収集に力を入れていく。
- ・英語活動や国際理解のために、世界の国々の様子や特色を、インターネットを通じて資料の収集をしてきたい。